

議員のしつもん

まちづくりや、暮らしに関する制度・事業・方針などについて、議員が主張・提言・指摘を行います。議員が考える政策を実現するためのツールの一つです。



三田市議会 議場

議員のしつもん

主張

提言

指摘

12月定例会 個人質問 40分



一問一答方式と一括方式を採用しています

個人質問 1テーマを掲載しています

三田市立特別支援学校の開設について

特別支援

議員 十分な効果が上がる教育が施せるのでしょうか、特に保護者の願いが強い併設校である富士小中学校との交流教育を実施するために、どのように両校の教育課程を調整しますか。



楡田充議員 (真正市民の会第二)

市 ふれあい、支えあう教育を推進

富士小中学校の特別支援学級では、現在特別支援学校に準じた教育課程を編成し、通常学級との交流を行っています。三田市では以前から重度障害のある子どもも共に学べるよう「センター校方式」で交流教育を実践してきました。引き続き個々の子どもの違いを理解し、支え合う教育を推進します。(芦田学校教育部長)

他の質問 平成 26 年度予算編成、マイナンバー制度

説明 センター校方式：特定の学校をセンター校と位置づけ、特別支援を必要とする他校区の児童・生徒もともに通学し、学べる教育環境。

次期介護保険では、サービス低下おこさない対策を!

介護

議員 次期介護保険制度改定案では、要支援者に対する訪問介護と通所介護事業が市町村へのまる投げになっています。実施されると国の補助に上限があるため、利用者が必要なサービスを受けられない事態が予想されます。サービス低下が起こらないような市の対策が必要と考えます。



中田初美議員 (日本共産党)

市 サービス低下を招かないよう移行に努めます

既存の事業所やNPO法人、ボランティア等様々な担い手を活用し、サービスの質が低下しないような移行に努めてまいりたいと考えています。(増田健康福祉部長)

他の質問 休日応急診療センターの課題と対策、歯科検診の充実、学力格差是正

教育研修所の具体的構想と運営方針について

教育

議員 教職員の資質向上の為、南分館教育研修所の機能の充実が必要と考えます。具体的構想と今後のスケジュール、運営方針は？



北本節代議員 (真正市民の会第一)

市 南分館を教育庁舎とする

新庁舎完成後、平成 27 年度に南分館の改修工事を行い、28 年度をめどに新しく教育研修所をスタートしたいと考えています。機能を充実させ、教職員や学校・幼稚園の研修・研究に対する支援・指導を一層進めることで教職員の資質向上を目指し、施設や設備の充実、人的配置など、有効に活用される運営方法を検討し発展に努めます。(市長)

他の質問 赤十字奉仕団活動を通じた婦人会の活性化、いじめ、暴力行為等の防止、乳幼児健診

都市計画道路の整備状況及び見直しは?

道路

議員 横山天神線の三田幹線までの延伸は都市計画道路整備プログラムでは、平成 26 年から 30 年の間に事業着手となっていますが、現状をお伺いします。また、他の都市計画道路の見込みについても市の見解をお伺いします。



今北義明議員 (草莽の会)

市 抜本的な計画の見直しを検討

横山天神線の未整備区間については、平成 30 年度までに測量調査等に着手する計画ですが、他の計画も含め、社会情勢の変化の中で、市財政に及ぼす影響なども考慮し、抜本的な見直しの検討が必要であると考えています。(市長)

他の質問 災害に対する備え、下水道料金

説明 都市計画道路整備プログラム：前期を平成 20 年度から平成 25 年度、後期を平成 26 年度から平成 30 年度の 11 か年とし、効率的な道路整備を目指す計画。

法改正を受けての自転車通学の安全は?

交通安全

議員 道路交通法の改正で 12 月 1 日から自転車の路側帯通行が左側に限定されることになりました。小中学生への周知、自転車安全教室を実施してはどうか。また、自転車通学路のカラー舗装など早急な整備が必要と考えます。



長尾明憲議員 (日本共産党)

市 安全指導を実施中、カラー舗装を検討

法改正については各学校園に周知しており、今後も小中学校で実施する交通安全教室などで、安全指導を行っていきます。(芦田学校教育部長)

カラー舗装については国、県等と連携を図りながら、安全対策を検討します。(番庄都市整備部長)

他の質問 多子世帯への補助、住宅困窮者対策、風疹抗体検査の実施

民生委員・児童委員の退任者に もっと丁寧な謝意を

民生

議員 長年地域福祉にご尽力いただいた民生委員・児童委員の退任者に対し感謝状の郵送のみというのは如何なものでしょうか。



田中一良議員 (新政みらい)

市 感謝状の授与式など検討します

長年の民生委員活動や地域のまちづくりに活動などに対して、市としての感謝の意を直接伝える事は大切であると考えており、今後退任式や感謝状の授与式など検討して参ります。また、このような経験豊富な人材が、ボランティアなどで活躍できる仕組みなどを検討して参ります。(増田健康福祉部長)

他の質問 三田市の農業ビジョン、災害時の地域FM